

# プラチナ展望

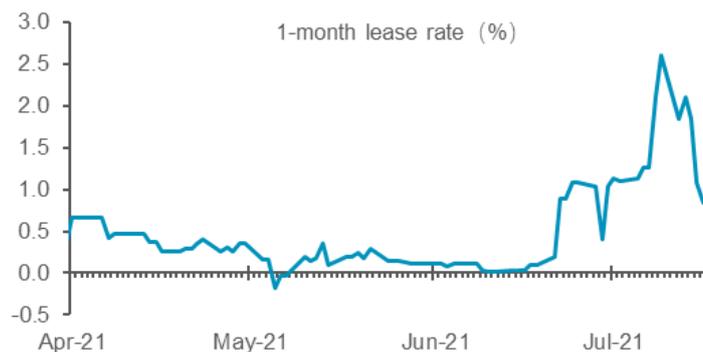
## プラチナの不足は想像以上？

ここ数ヶ月間のプラチナのリースレート、即ちプラチナの貸借の市場価格が過去に例を見ないレベルにまで高騰している。6月17日に0.03%だった1ヶ月レートは7月半ばに2.6%に上昇したが、この動きは昨年3月に7%に高騰した時ほど注目を集めなかった。あるいは昨年の高騰があったからこそ誰も関心を寄せなかったのだろう。昨年のレート高騰はコロナ感染症拡大による制限で、市場間の自由な商品移動が困難になったことによるもの。プラチナの品薄が拡大してリース需要が増え、レートを押し上げたが、マーケットメーカーへのデリバリーリスクも上がったことでNYMEXプラチナ先物取引の中断を招いた。[\(プラチナ展望 2020年7月29日版参照\)](#)

現在の先物取引動向と現物の動きは平常で、特に問題となる事象は指摘されていない。我々は従って最近のレート上昇は、強い需要を上回るプラチナの供給不足が原因であるとみている。つまり契約上プラチナを供給しなければならない業者らは通常はプラチナを購入して供給しているが、十分なプラチナの在庫を持つ供給元が見つからなく、借りる事態に陥っているのである。

予想外の需要増大の原因は二つある。第一に今年は個人投資家、機関投資家の需要が共に伸びている。ETF\*取引の増加が最も顕著で、米国と欧州のETF保有量はそれぞれ前年比で2.4トンと3.8トン増。これは昨年、米国では16.3トン、欧州では7.4トンの増加を記録した上での上昇である。米国の上半期の個人投資家の買いはほとんど2020年レベルに近く、スイスの保管庫の在庫は激減しているという報告がある。スイスのプラチナ輸出は現時点で昨年より250%アップの6.7トンで、そのほとんどが、投資需要を背景とする米国へ流れている。

プラチナのリースレートは7月半ばから高騰、しかし昨年と違い、市場の動向は平常



出典: ブルームバーグ, WPIC リサーチ。注: 2021年7月16日現在のデータ

2020年の市場中断以前、プラチナの1ヶ月リースレートは平均 -0.16%



出典: ブルームバーグ, WPIC リサーチ。注: 2021年7月16日現在のデータ

第二に中国のプラチナ輸入は今年も増加しており、1月から5月までには、プラチナ価格が昨年同期より40%高いにもかかわらず、輸入量は過去最高の40.4トン。中国の産業需要は、昨年のコロナ禍の打撃からの回復基調が衰えず、ガラス生産の拡大でガラス産業のプラチナ需要は70%増えて19.6トンとなる予測である(2020年の世界のガラス産業のプラチナ需要の93%は中国だった)。また、今年5月までの大型車生産が前年比31%増となるなど中国の自動車産業のプラチナ需要は予測を上まわっていると我々はみている。(予測は通年でマイナス25%) さらに普通乗用車セクターでも、パラジウムの代わりにプラチナを使う動きが続いている。

入手可能なプラチナは、純粋に現物需要増大のため減少しているとみられ、市場の供給不足は年内続き、価格を押し上げるだろう。

昨年と違い今年のNYMEX先物市場は平常だが、7月8日以来、現物需要補充のために1.9トン以上のプラチナが取引所倉庫から引き出され、現物を供給している。プラチナ不足のため市場参加者らは満期の先物ポジションを現引きしている。

Trevor Raymond

Director of Research

+44 203 696 8772

[traymond@platinuminvestment.com](mailto:traymond@platinuminvestment.com)

David Wilson

Manager, Investment Research

+44 203 696 8786

[dwilson@platinuminvestment.com](mailto:dwilson@platinuminvestment.com)

Brendan Clifford

Head of Institutional Distribution

+44 203 696 8778

[bclifford@platinuminvestment.com](mailto:bclifford@platinuminvestment.com)

World Platinum Investment Council

[www.platinuminvestment.com](http://www.platinuminvestment.com)

Foxglove House, 166 Piccadilly

London W1J 9EF

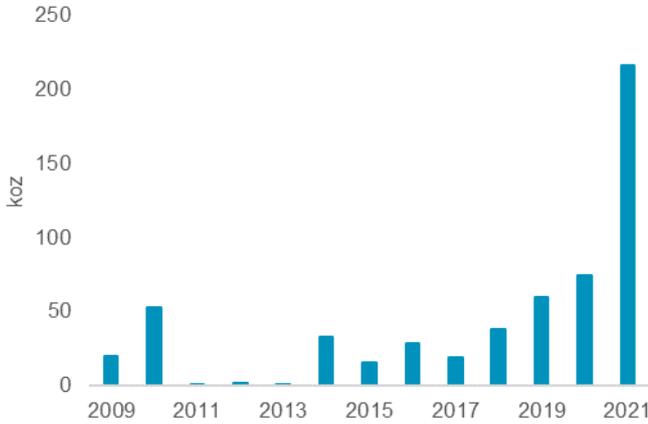
2021年7月

\*現物を原資とするプラチナETFの現物は保管庫にあり、貸し出されることはない。ETF保有量の増加は従って、相対取引に必要なリースのプラチナの減少となる。

**投資資産としてのプラチナの魅力:**

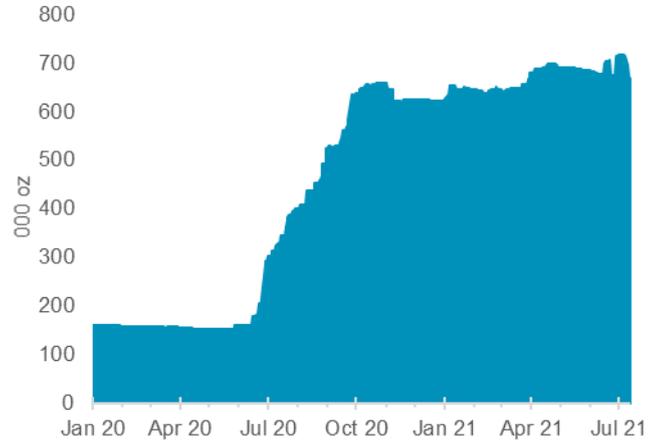
- 新たな金属鉱山への投資にもかかわらず、向こう3年間の供給は大幅に制限されている。
- プラチナ価格は金との比較では過去最低価格に近い。パラジウムとの比較では史上最低レベルにある。
- PGM全体の需要は排ガス規制の厳格化により今後も成長。
- プラチナとパラジウム市場の需給バランスと価格のミスマッチがプラチナへの代替を加速。
- プラチナの低価格と良好なファンダメンタルズへの展望で機関投資家需要は急増

図 1: 1月から5月のスイスから米国へのプラチナ輸出は北米の現物需要増大で250%以上の増えて6.7トンに



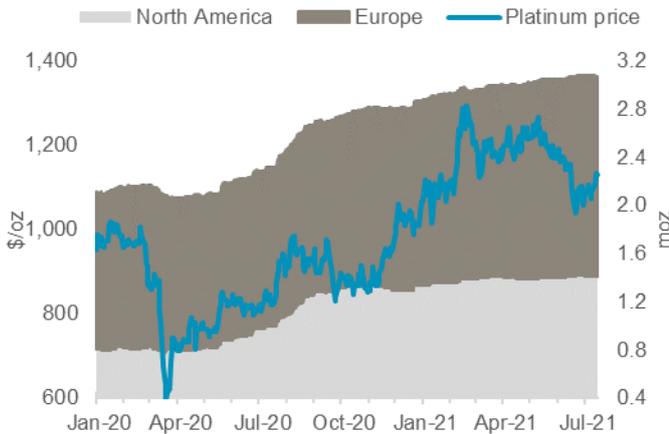
出典: スイス連邦税関事務局, WPIC リサーチ

図 2: NYMEX のプラチナ保有量、昨年の14.4トン増加に続き、今年7月半ばに約3.0トン増加でピークに



出典: NYMEX, WPIC リサーチ. 注: 2021年7月16日現在のデータ

図 3: 今年のETF保有量、米国投資家は2.4トン増、欧州投資家は3.8トン増



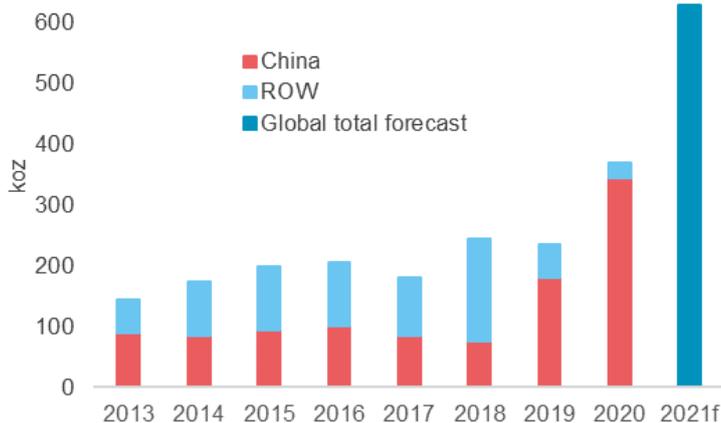
出典: ブルームバーグ, WPIC リサーチ. 注: 2021年7月16日現在のデータ

図 4: 2021年1月から5月のプラチナ平均価格は前年比40%以上の上昇でも中国の輸入は40.4トンと最高に



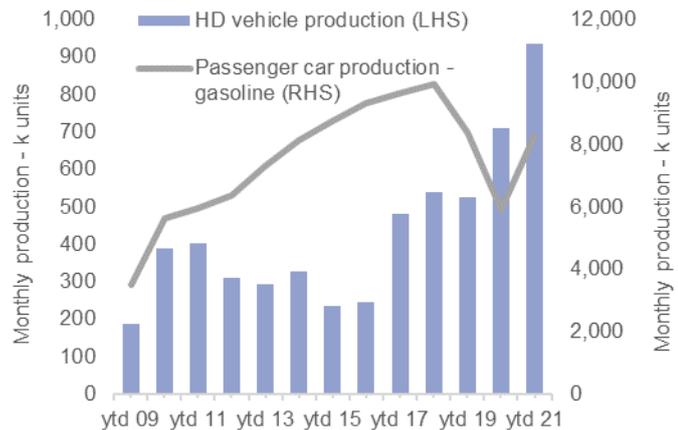
出典: 中国税関総省, WPIC リサーチ

図 5: 中国のガラス生産能力増強が牽引するプラチナ需要の増加傾向は今年も続く



出典: WPIC リサーチ

図 6: 回復基調の中国の乗用車セクターのプラチナ代替と「国VI」規制対応の大型車生産が中国のプラチナ需要増加の背景



出典: 中国 Autoinformation.net, WPIC リサーチ

## 免責条項:

当出版物は一般的なもので、唯一の目的は知識を提供することである。当出版物の発行者、ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスルは、世界の主要なプラチナ生産会社によってプラチナ投資需要発展のために設立されたものである。その使命は、それによって行動を起こすことができるような見識と投資家向けの商品開発を通じて現物プラチナに対する投資需要を喚起すること、プラチナ投資家の判断材料となりうる信頼性の高い情報を提供すること、そして金融機関と市場参加者らと協力して投資家が必要とする商品や情報ルートを提供することである。

当出版物は有価証券の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきものでもない。当出版物によって、出版者はそれが明示されているか示唆されているかにかかわらず、有価証券あるいは商品取引の注文を発注、手配、助言、仲介、奨励する意図はない。当出版物は税務、法務、投資に関する助言を提案する意図はなく、当出版物のいかなる部分も投資商品及び有価証券の購入及び売却、投資戦略あるいは取引を推薦するものとみなされるべきでない。発行者はブローカー・ディーラーでも、また2000年金融サービス市場法、Senior Managers and Certifications Regime 及び金融行動監視機構を含むアメリカ合衆国及びイギリス連邦の法律に登録された投資アドバイザーでもなく、及びそのようなものと称していることもない。

当出版物は特定の投資家を対象とした、あるいは特定の投資家のための専有的な投資アドバイスではなく、またそのようなものとみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。いかなる投資、投資戦略、あるいは関連した取引もそれが適切であるかどうかの判断は個人の投資目的、経済的環境、及びリスク許容度に基づいて個人個人の責任でなされるべきである。具体的なビジネス、法務、税務上の状況に関してはビジネス、法務、税務及び会計アドバイザーに助言を求めるべきである。

当出版物は信頼できる情報に基づいているが、出版者が情報の正確性及び完全性を保証するものではない。当出版物は業界の継続的な成長予測に関する供述を含む、将来の予測に言及している。出版者は当出版物に含まれる、過去の情報以外の全ての予測は、実際の結果に影響を与えるリスクと不確定要素を伴うことを認識しているが、出版者は、当出版物の情報に起因して生じるいかなる損失あるいは損害に関して、一切の責任を負わないものとする。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスルのロゴ、商標、及びトレードマークは全てワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスルに帰属する。当出版物に掲載されているその他の商標はそれぞれの商標登録者に帰属する。発行者は明記されていない限り商標登録者とは一切提携、連結、関連しておらず、また明記されていない限り商標登録者から支援や承認を受けていることはなく、また商標登録者によって設立されたものではない発行者によって非当事者商標に対するいかなる権利の請求も行われぬ。

## WPIC のリサーチと第2次金融商品市場指令 (MiFID II)

ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスル(以下 WPIC) は第2次金融商品市場指令に対応するために出版物と提供するサービスに関して内部及び外部による再調査を行った。その結果として、我々のリサーチサービスの利用者とそのコンプライアンス部及び法務部に対して以下の報告を行う

WPIC のリサーチは明確に Minor Non-Monetary Benefit Category に分類され、全ての資産運用マネジャーに、引き続き無料で提供することができる。また WPIC リサーチは全ての投資組織で共有することができる。

1. WPIC はいかなる金融商品取引も行わない。WPIC はマーケットメイク取引、セールストレード、トレーディング、有価証券に関わるディーリングを一切行わない。(勧誘することもない。)
2. WPIC 出版物の内容は様々な手段を通じてあらゆる個人・団体に広く配布される。したがって第2次金融商品市場指令(欧州証券市場監督機構・金融行動監視機構・金融市場庁)において、Minor Non-Monetary Benefit Category に分類される。WPIC のリサーチは WPIC のウェブサイトより無料で取得することができる。WPIC のリサーチを掲載する環境へのアクセスにはいかなる承認取得も必要ない。
3. WPIC は、我々のリサーチサービスの利用者からいかなる金銭的報酬も受けることはなく、要求することもない。WPIC は機関投資家に対して、我々の無償のコンテンツを使うことに対していかなる金銭的報酬をも要求しないことを明確にしている。

さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイトを参照。

website: <http://www.platinuminvestment.com/investment-research/mifid-ii>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、和訳はあくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。